

2 「米中関係」研究会

(1) メンバー

(2021年3月12日現在)

氏名	所属機関・部局・職	役割分担
川島真	中曽根平和研究所上席研究員/ 東京大学大学院総合文化研究科教授	リーダー 企画・とりまとめ
森 聡	中曽根平和研究所上席研究員/ 法政大学法学部教授	サブリーダー 米国・政治外交・安全 保障
久保文明	中曽根平和研研究本部長/ 東京大学法学部教授	米国・政治外交・ 安全保障
津上俊哉	中曽根平和研究所客員研究員/ 津上工作室代表	中国政治・経済
江藤名保子	ジェトロアジア経済研究所地域研究 センター副主任研究員	中国・アジア
村上政俊	同志社大学 嘱託講師	中国・台湾
西住祐亮	中央大学法学部兼任講師	中央アジア・中近東
八塚正晃	防衛研究所地域研究部中国研究室教官・ 研究員	中国・安全保障
荒井寿光	中曽根平和研究所副理事長 (元通商産業審議官)	経済安全保障
西野純也	中曽根平和研上席研究員/慶応大学法学部 教授・同大学現代韓国研究センター長	北東アジア
細谷雄一	中曽根平和研上席研究員/ 慶応大学法学部教授	欧州
安江真理子	中曽根平和研究所主任研究員	事務・渉外
島 裕	中曽根平和研究所主任研究員	事務・渉外
橋場 健	中曽根平和研究所主任研究員	中南米

	<p>大澤 淳 帖佐聡一郎 横山昭雄 横田佳祐 河西陽平 山本みずき</p>	<p>中曽根平和研究所主任研究員 中曽根平和研究所主任研究員 中曽根平和研究所主任研究員 中曽根平和研究所主任研究員 中曽根平和研究所支援研究員/ 慶応大学法学部博士課程 中曽根平和研究所支援研究員/ 慶応大学法学部博士課程</p>	<p>サイバー・安全保障 防衛・安全保障 米国・北東アジア 米国・北東アジア 議事まとめ・情報発信</p>
--	---	---	---

(2) 研究会開催状況

回	実施	タイトル
1	6/19	オンライン研究会：「新型コロナ危機下の米中対立激化と東南アジア」 報告：大庭三枝（神奈川大学法学部教授） ※参加者数 20名 ※日英文で論考を平和研HPに掲載
2	7/30	オンライン研究会：「豪州と米中関係 - 『幸福な時代』の終焉」 報告：佐竹知彦（防衛研究所政策研究部防衛政策研究室主任研究官） ※参加者数 20名 ※日英文で論考を平和研HPに掲載
3	9/4	オンライン研究会：「米中大国間競争の狭間におけるロシア」 報告：小泉悠（東京大学先端科学技術研究センター特任助教） ※参加者数 24名 ※日英文で論考を平和研HPに掲載
4	10/22	オンライン研究会：「インドから見る米中関係『戦略的自律』外交の行方」 報告：安藤俊英（在インド日本大使館公使） ※参加者数 23名 ※日英文で論考を平和研HPに掲載
5	1/19	オンライン研究会：「アフリカから見る米中関係一位相のズレ？」 報告：遠藤貢（東京大学大学院総合文化研究科教授） ※参加者 42名（外務省からの参加者含む） ※日英文で論考を平和研HPに掲載
6	1/27	オンライン研究会：中央アジアから見る米中関係 報告：宇山智彦（北海道大学スラブ研究センター教授） ※参加者 38名（外務省からの参加者含む） ※日英文で論考を平和研HPに掲載
7	2/25	オンライン研究会：ラテンアメリカから見る米中関係 報告：岸川智彦（上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授） ※参加者 46名（外務省からの参加者含む） ※日英文で論考を平和研HPに掲載

(3) シンポジウム／セミナー／ワークショップ等

回	実施	タイトル
1	6/28	公開シンポジウム 東京大学社研現代中国研究拠点との共催ウェビナー 「米中対立をどう見るか - アメリカ大統領選挙と経済・技術・安全保障」

		<p>報告：川島 真（東京大学大学院総合文化研究科教授） 森 聡（法政大学法学部教授）</p> <p>司会：久保文明（東京大学大学院法学部教授）</p> <p>※参加者数 220 名</p> <p>※日本語動画を平和研 HP に掲載</p>
2	9/3	<p>公開シンポジウム NPI ウェビナー</p> <p>「先端技術の国防利用からみる米中関係」</p> <p>報告：八塚正晃（防衛研究所地域研究部中国研究室研究員） 齊藤孝祐（横浜国立大学研究推進機構特任准教授）</p> <p>討論：森 聡（法政大学法学部教授）</p> <p>司会：川島真（東京大学大学院総合文化研究科教授）</p> <p>※参加者数 84 名</p> <p>※日本語動画を平和研HPに掲載</p>
3	11/12	<p>公開シンポジウム NPI ウェビナー</p> <p>「多元化する米中のイデオロギー攻勢～ヨーロッパへの浸透」</p> <p>報告：江藤名保子（アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員） 中田瑞穂（明治学院大学国際学部教授）</p> <p>討論：伊藤武（東京大学大学院総合文化研究科教授） 川島真（東京大学大学院総合文化研究科教授）</p> <p>司会：森 聡（法政大学法学部教授）</p> <p>※参加者数 104 名</p> <p>※日本語動画を平和研 HP に掲載</p>
4	12/20	<p>中曽根平和研と日本国際フォーラムとの共催シンポジウム（オンライン）</p> <p>「アメリカ新政権の成立と東アジア：日米中関係と地域秩序」</p> <p>日本側：川島真（中曽根平和研/東京大学大学院総合文化研究科教授） 森 聡（中曽根平和研/法政大学法学部教授） 藤崎一郎（中曽根平和研理事長、元駐米大使） 久保文明（中曽根平和研/東京大学大学院法学部教授） 村上政俊（同志社大学、世界平和研究所協力研究員） 津上俊哉（津上工房、世界平和研究所客員研究員） 神谷万丈（防衛大学校、日本国際フォーラム理事） 大澤淳（中曽根平和研主任研究員） 八塚正晃（防衛省防衛研究所、世界平和研究所協力研究員） 中西寛（京都大学、日本国際フォーラム参与） 江藤名保子（アジア経済研究所地域研究センター副主任研究員） 高原明生（東京大学、日本国際フォーラム参与）</p>

	<p>上海側： 吳寄南（上海市日本学会名誉会長、上海国際問題研究院研究員） 楊潔勉（上海市国際関係学会会長） 程永華（中日友好協会常務副会長、前駐日大使） 信強（復旦大学アメリカ研究センター副主任、教授） 武心波（上海外国語大学教授） 陸慧海（上海市日本学会副会長） 胡令遠（上海市日本学会会長） 蔡亮（上海国際問題研究院研究員） 陳子雷（上海對外經貿大学日本經濟研究センター長、教授） 陳友駿（上海国際問題研究院研究員） 高蘭（復旦大学日本研究センター副主任、教授） 廉徳瑰（上海外国語大学日本研究センター主任、教授） 賀平（復旦大学日本研究センター副主任、教授） 包霞琴（復旦大学）</p> <p>※参加者(上記は主に登場順) 登壇 26 名+同時通訳 3 名+運営 6 名 ※会議の動画は非公開</p>
--	--

(4) 対外発信

ア インタビューや報道発表

- 1) 2020/12/25 川島上席研究員、森上席研究員編『UP plus アフターコロナ時代の米中関係と世界秩序』出版（東大出版会）
<http://www.utp.or.jp/book/b526768.html>

イ 論文やコメンタリー

- 1) 2020/08/31 米中関係研究会 コメンタリー No.1 「豪州と米中関係 — 「幸福な時代」の終焉」(佐竹知彦防衛研究所主任研究官) を掲載しました。
https://www.npi.or.jp/research/npicommentary_satake_20200825.pdf
- 2) 2020/10/05 米中関係研究会 コメンタリー No.2 「新型コロナ危機下の米中対立激化と東南アジア」(大庭三枝神奈川大学教授) を掲載しました。
https://www.npi.or.jp/research/oba_20200930.pdf
- 3) 2020/10/29 Intensifying US-China Conflict and Southeast Asia in the Midst of the Novel Coronavirus Crisis by Oba Mie (Professor of Kanagawa University)
http://www.iips.org/en/research/data/npi_note_oba_20200930.pdf

- 4) 2020/10/12 米中関係研究会 コメンタリー No.3 「米中大国間競争の狭間におけるロシア」(小泉悠東京大学先端科学技術研究センター特任助教)を掲載しました。
https://www.npi.or.jp/research/commentary_koizumi_20201012.pdf
- 5) 2020/10/29 | Diplomacy / International Relations | Research Note
 Russia: Caught between US-China Competition by Koizumi Yu (Project Assistant Professor RCAST, The University of Tokyo)
http://iips.org/en/research/data/npi_note_koizumi_20201012.pdf
- 6) 2020/11/16 米中関係研究会 コメンタリー No.4 「インドから見た米中対立～「戦略的自律」外交の行方～」(在インド大使館 安藤俊英氏)を掲載しました。
https://www.npi.or.jp/research/Commentary_no4_Ando_20201116.pdf
http://iips.org/en/research/data/npi_note_ando_20201022.pdf
- 7) 中曽根平和研と日本国際フォーラム、上海国際問題研究所と共催でオンライン研究会「アメリカ新政権の成立と東アジア：日米中関係と地域秩序」を実施しました。
<https://www.npi.or.jp/research/2020/12/21110158.html>
- 参考) 上海国際問題研究所のサイトでの報告
http://www.siis.org.cn/Content/Info/4UCIT18LLXYP?fbclid=IwAR3IQNgkrzSThGYgKbcKdVUzFvfHx_o5DSR81_bGT5t0cB7a0c007Z00sqw
- 8) 2021/02/25 米中関係研究会コメンタリーNo.5 「アフリカから見た米中関係：その位相のズレ？」(遠藤貢・東京大学大学院総合文化研究科教授)を掲載しました。
https://www.npi.or.jp/research/data/npicommentary_endo_20210224.pdf
- 9) 2021/03/18 US-China Relations as Seen from Africa: Phase Shift? by Endo Mitsugi (Professor Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo)
http://www.iips.org/en/research/data/npi_note_endo_20210224.pdf
- 10) 2021/03/18 米中関係研究会コメンタリーNo.6 「中央アジアから見た米中関係 - ピントを外し続ける米国、重要だが親近感が増さない中国 - 」(宇山智彦・北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授)
https://www.npi.or.jp/research/data/npicommentary_uyama_20210318.pdf
- 11) 2021/03/25 米中関係研究会コメンタリーNo.7 「ラテンアメリカから見る米中関係 - 米国の裏庭に延びる「一帯一路」 - 」(岸川毅・上智大学教授)
https://www.npi.or.jp/research/data/npicommentary_kishikawa_20210325.pdf

